

「ライフエンジニアリング他分野専門基礎第一」

(クラス 1 : 他系聴講科目)

所属する系と異なる系の学部で開講される基礎科目講義を聴講することで、各自の専門分野にとらわれない幅広い専門知識を習得することを目的とします。

○授業の進め方

指定する学部 200・300 番台の講義 (1Q 開講) の中から、各自の所属する系と異なる系の講義を1つ選択して聴講します。受講した講義において習得した内容および自身の専門分野との関連・融合の可能性について英語レポートを作成し、取りまとめ教員の田中克典、および講義の系に所属する担当教員へ提出してください。

科目の聴講を希望される方は、初回の講義までに (4月9日 (金) を目処にしてください)、聴講を予定する科目を田中克典までメールで (tanaka.k.dg@m.titech.ac.jp) お知らせください。

○指定する学部講義

EEE.C321 デジタル回路 (電気電子系) [1Q, 火 1-2, 金 1-2]

CAP.E331 基礎自然共生科学 (応用化学系) [1Q, 月 1-2]

LST.A202 有機化学第一 (生命理工学系) [1Q, 火 7-8, 金 7-8] ※1~7回聴講推奨

LST.A211 物理化学第三 (生命理工学系) [火 1-2, 金 1-2] ※3Q開講

○各系担当教員

藤井正明 (生命理工学系, mfujii@res.titech.ac.jp)

梶川浩太郎 (電気電子系, kajikawa@ep.titech.ac.jp)

田中克典 (応用化学系, tanaka.k.dg@m.titech.ac.jp)

○講義全般に関する問い合わせ先 (取りまとめ教員)

田中克典 (内線: 3224, tanaka.k.dg@m.titech.ac.jp)

「ライフエンジニアリング他分野専門基礎第一」

クラス 1（学部科目聴講希望者） レポート作成要領

○レポートは下記の構成にて作成をお願いします：

1. 「聴講した講義において習得した内容」の概要
2. 「自身の専門分野」の概要
3. 両者の関連と異分野間の融合によって生まれる、新しい研究テーマ、コンセプト、実用化プロセスなどの可能性の提案

○作成にあたって、下記の点を守るようお願いいたします：

- ・ 英語で作成すること
- ・ レポートは図表等も含め7枚程度が望ましい
- ・ 1枚目に「氏名・学籍番号・所属・聴講した講義名称」を明記すること

【提出締め切り】

- ・ 6月17日（木）17時

【提出先】

・ 取りまとめ教員の田中克典（tanaka.k.dg@m.titech.ac.jp）、および講義の系に所属する担当教員にメール添付（PDF形式）で提出。

※レポート作成に関する問い合わせは、聴講科目の担当教員ではなく、各系に所属する下記の講義担当教員までお願いします。

藤井正明（生命理工学系, mfujii@res.titech.ac.jp）・梶川浩太郎（電気電子系, kajikawa@ep.titech.ac.jp）・田中克典（応用化学系, tanaka.k.dg@m.titech.ac.jp）